

## 放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

## 概要

- 環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、わかりやすい情報を提供しています
- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています

## これまでの活動状況

6月30日時点

項目	2023年度 6月分	2023年度 累計	
<b>■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター</b> (単位：回)			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	1
	専門家派遣	1	2
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	18	23
	車座意見交換会	0	0
<b>■環境再生プラザ</b> (単位：回)			
・専門家派遣	自治体など	0	4
	小中学校など	0	0
	その他	1	2
・移動展示	0 (0日)	0 (0日)	
<b>■その他</b> (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
・内部被ばく検査 (WBC)の支援	10	16	
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援	10	19	

## (放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

放射線による健康不安等の各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています

### ◆専門家派遣

- ・6/22 楡葉町立楡葉小学校

### ◆住民セミナー

- ・6/8-9 いわき市立高久小学校



霧箱で放射線を観察する1年生



紙芝居について話し合う2年生

- ・6/12 伊達市立月舘学園小学校



「放射線とからだの健康」について学ぶ3～4年生



放射線〇×クイズで、授業のポイントを復習

- ・6/18 新潟薬科大学附属医療技術専門学校
- ・6/20 森村学園高等部
- ・6/26-27 会津美里町立宮川小学校
- ・6/30 三春町立沢石小学校

## (環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示、地域とのコミュニケーションを推進しています

### ◆専門家派遣

- ・6/23 国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所



福島県浜通りの放射線量の現状を学ぶ参加者